



農中 セトさん (98)



佐々木キノさん (99)



竹田 シモさん (100)

『喜ぶことが、人間にとって一番の薬』とおっしゃる農中さん。あけぼの苑は友達が沢山いて楽しい毎日!いつもニコニコのおばあちゃんです。

今年の10月26日で100歳になる佐々木さん。毎日、店番を任せているしっかりやさん。編み物の得意なおばあちゃんです。

今年の5月8日で100歳になった竹田さん。足と耳が不自由な他是、至って元気。テレビ大好きのおばあちゃんです。

9月14日は敬老会

No.	地区名	氏名	年令	No.	地区名	氏名	年令	No.	地区名	氏名	年令
1	日添	竹田シモ	100	35	上下門	竹田モサ	91	69	内野	田上秋義	88
2	大泊	佐々木キノ	99	36	平国下	野崎安行	91	70	桜戸	吉本シズ子	88
3	染竹	農中セト	98	37	竹中	山崎エヲ	91	71	平国下	村上モトメ	88
4	桜戸	成田タヲ	97	38	日当	宮嶋トシ	91	72	新川	船場佐一郎	88
5	染竹	上村トシ	96	39	中尾	鳥居保	91	73	福浦	福田恵彦	88
6	日添	林田篤	95	40	日当	開田久次郎	91	74	日添	尾花ワキ	88
7	古中尾	福島義敏	94	41	平国下	村上末太	91	75	平国上	濱田キヨノ	88
8	小津奈木	本春初工	94	42	平国上	村上モヨ	91	76	染竹	岡本ユキ	88
9	川内	北岡菊朗	94	43	上下門	荒川亭藏	91	77	染竹	中嶋治	88
10	日当	千々岩フサノ	93	44	中尾	緒方孝行	90	78	中尾	農崎チキ	88
11	大泊	柳迫シズ	93	45	小津奈木	石田末廣	90	79	川内	下川フシ	88
12	浜崎	林進	93	46	倉谷	小坂キミ	90	80	小津奈木	石田ツヲ	88
13	古中尾	澤井トモエ	93	47	染竹	才木ヨシモ	90	81	小津奈木	永松靜代	88
14	染竹	駒田藤太郎	93	48	日当	伊藤ミ子	90	82	内野	松原政義	88
15	中尾	山口チフ	93	49	平国下	濱田一雄	90	83	平国下	佐々木ハツノ	88
16	日添	吉野スエノ	93	50	桜戸	吉本一	90	84	桜戸	浦口初義	88
17	平国上	長濱ツヨ	93	51	内野	井上正	90	85	大泊	吉野甚松	88
18	日当	開田ミツヲ	93	52	古中尾	黒田米満	90	86	上下門	齋藤治	87
19	川内	西平ツルモ	93	53	大泊	柳迫ワリ	89	87	新川	木下次郎吉	87
20	染竹	下畠鐵夫	92	54	染竹	森本權八	89	88	内野	松本知	87
21	日当	緒方洋	92	55	日添	吉野安馬	89	89	小津奈木	石田シズヲ	87
22	日当	伊藤サカ	92	56	新川	山本キクモ	89	90	福浦	松崎末人	87
23	日当	上村ツジ	92	57	中尾	農添シメ	89	91	日当	岩崎マツエ	87
24	日当	上村スエノ	92	58	日添	諫山マサヨ	89	92	日当	森山俊一	87
25	日当	森山エジユ	92	59	染竹	岡松カキ	89	93	竹中	本山ツネ	87
26	大泊	新立ユキ	92	60	染竹	山口ツキ	89	94	上下門	山田環	87
27	日当	上村保熙	92	61	古中尾	久村カヲ	89	95	桜戸	篠原常義	87
28	大泊	椎葉アヤコ	92	62	町中	澤田ツ子オ	89	96	大泊	柳迫信義	87
29	日添	諫山サダヲ	92	63	上下門	川野ミエ	89	97	桜戸	成田ト工	87
30	染竹	下村ツクヨ	92	64	竹中	山崎政喜	89	98	町中	田村正	87
31	日添	諫山セイ	92	65	日当	土手本眞砂規	88	99	古川	山本邦雄	87
32	浜崎	福嶋ミヲ	92	66	染竹	前坂ナツエ	88	100	新川	川添新次郎	87
33	古中尾	久村弘喜	92	67	古川	吉山スエヲ	88				
34	上下門	田口ミチエ	91	68	日当	伊藤シズヲ	88				

踏張りどころ! 出荷量3,000トン以上 日本一の田を守るために



第三選果場

—平成5年度みかん出荷反省会—

七月二十九日(金) 津奈木文化センターで、平成5年度のみかん出荷反省会が、生産者約百名と来賓の西川町長はじめ多くの出席のもと開かれ、今後のみかん産地への取り組も含めて協議されました。

◎消費者に生産者の顔の見える販売を…

地元町長として挨拶をした西

川町長は、「甘夏の日本一を守り、新たなデコポンの产地化を目指すべきだ……。現在は消費者に生産者の顔が見える販売方が必要な時代だ。」と町の考え方など生産者に訴えました。

◎ブランド維持には甘夏三千トンは最低確保すべきだ!

市場関係者は「甘夏産地として、最低でも三千トンは必要で、この数値を割るようだと甘夏のブランド賞品としての価値を失い、他産地と同じく現在の半値となる……誇りをもって頑張ってほしい……デコポンは市場価格が一キロ当たり五百~六百円(五年産八四六円)を自安に取組まれば間違いないとと思う」などと、更に生産意欲の向上に努めるよう強く生産者に求めました。

◎品質の良い果実は自信をもつて引受けろ!

また、「今年の場合灌水を続けて品質の維持に努めてほしい、販売は自信をもって引受けろ」との市場側の励ましもあり、生産者に自信を与えました。

雨

必死の灌水作業



10台以上のトラックの列ができる。
(町中の給水施設)



乾いた土地に必死の灌水

川の給水施設も、あまりの雨の少なさに水位も下がり、水田にも水を引けなくなるほどでした。町では、これまでの給水施設の下に新たに堰を作り、そこに溜った水をポンプで上の給水施設に補給、それと上流のつなぎで、現在なんとか給水できる状態を保っています。

平国の給水施設は、二十二日で渴水し使用不可能になり、現在は町中のみで行なっている長いトラックの列ができるおります。地域住民には迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

全国的に雨不足の異常気象に見舞われている今年の夏、農業用水や生活用水にまで、影響しています。

県内でも、各地で断水や時間給水を行なっており、事態も深刻化しています。

本町においても例外でなく、赤崎地区の夜間の断水を余儀なくされました。また、農業用水に關しても深刻な問題で、津奈木

されましたが、農業用水に關しても深刻な問題で、津奈木

られています。

本町においても例外でなく、赤崎地区の夜間の断水を余儀なくされました。また、農業用水に關しても深刻な問題で、津奈木

られています。

